

# メタルワーク科のご案内

## 令和2年10月入所生（企業実習付き）

メタルワーク科では、日本版デュアルシステム（短期課程活用型）を実施いたします。このシステムは、当センターにおいて実施する職業訓練と、企業での実務実習を組み合わせた人材育成システムであり、より実践的な職業能力を身につけるための職業訓練コースです。

また、事業主様にとっても、実習中に訓練生の適性を見極めることができることから、事業主様が求める人材を確保することが可能となるメリットがあります。

### 1. 開始月

令和2年10月

### 2. 対象者

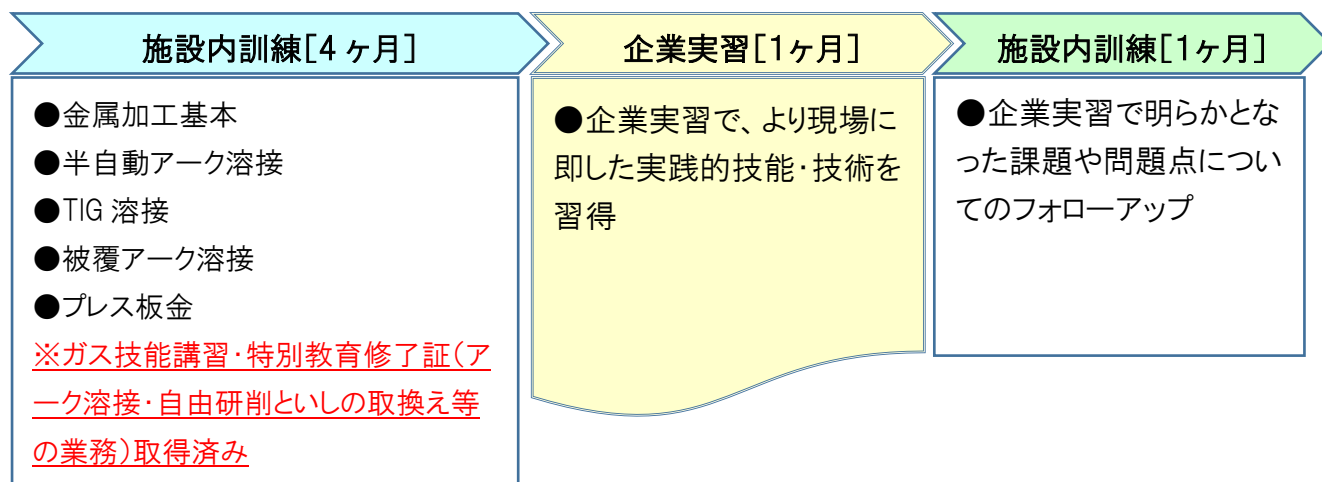
ハローワークで求職登録している方で概ね55歳未満の方

### 3. 目標とする職種

- 溶接工
- 製缶工
- 板金工
- 溶接ロボットオペレーターなど

### 4. メタルワーク科の訓練

メタルワーク科は、主に溶接及び板金の技能を習得する6ヶ月間の訓練コースです。このうちの約1ヶ月間を、企業先にて実務を習得するカリキュラムとなっております。



TIG 溶接



半自動アーク溶接による  
圧力容器製作課題



プレスブレーキによる板金加工

# 企業実習受入れのお願い（ご依頼）

## 1. 企業実習概要

### ☆職業訓練の委託

溶接・製缶・板金等に関する職業訓練業務を委託します。

### ☆委託費の支払

訓練生の指導と事務処理業務に必要な経費として、委託費をお支払いします。

受入にあたっては、当センターと職業訓練業務の委託契約を締結していただきます。

### ☆事業主様のメリット

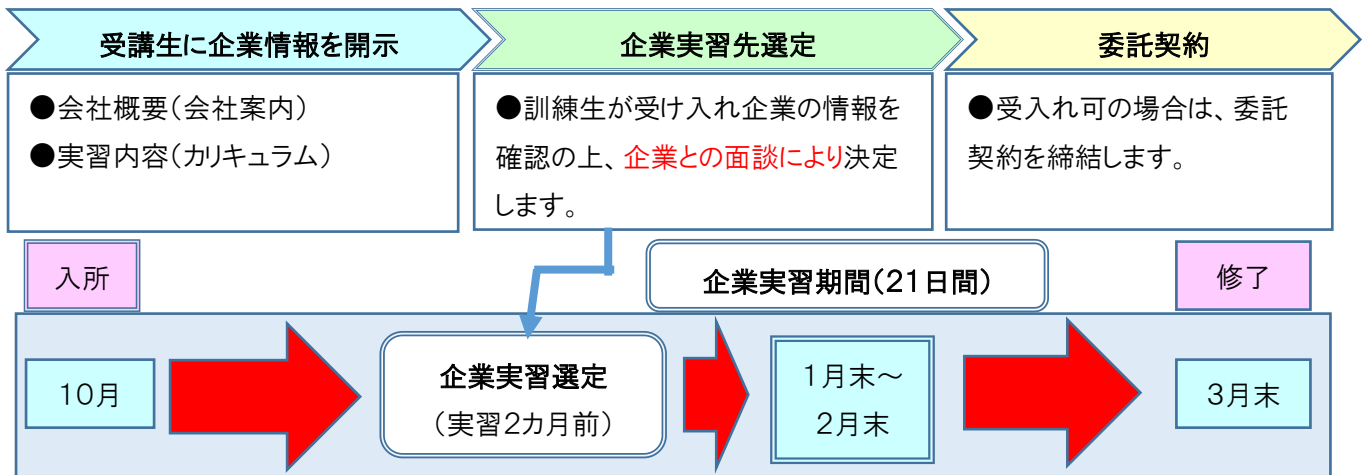
人材をお探しの企業様にとっては、「企業実習」を通じて訓練生の「やる気」「能力」「人柄」などの適性を間近で見極めることができ、企業実習後は社員としてご採用いただくことも可能です。

また、賃金・交通費・労災保険等の負担は不要です。訓練生は、当センターが指定する保険に加入しております。

## 2. 対象募集企業

自社で溶接・製缶・板金等に関する職種があり、かつ、担当指導者のもとで溶接・製缶・板金等の流れがわかるように実習できる企業

## 3. 企業実習生受入れまでの流れ



## 4. 企業実習生受入れをお考えの事業主様へ

企業実習受け入れをご検討される事業主様は、当施設ホームページ「企業実習委託先募集のご案内」をご覧ください。受入にあたっては、ホームページにあります応募書類「企業実習生の受入れ希望について」をご送付ください。

《お問い合わせ先》

住所 〒566-0022 大阪府摂津市三島1丁目2番1号

電話 06-6383-5555(ポリテクセンター関西指導課 就職支援係)

URL : <http://www3.jeed.or.jp/osaka/poly/biz/kyujin.html#kyujin004>

